

ヒアリングの概要について

(1) 趣 旨

子育て支援者からみる市民の子育てへの不安や困っていること等を把握するとともに、既に実施しているアンケート調査では把握しづらい、支援の必要性があると思われる子どもたちの状況についても把握し、幼児期における保育・教育の質の向上と支援体制を確保するため、次の調査項目について調査を実施する。

- ・ 子どもたちをみて、貧困、外国籍、障害など気になること
- ・ 幼稚園、保育所での教育・保育と小学校教育が円滑に接続され、子どもが不安なく小学校生活をスタートできるようにするために必要なこと
- ・ 「家庭の教育力」を高めるために重要なこと
- ・ 「地域の教育力」を高めるために重要なこと
- ・ その他、子育て支援について

※子育て相談を受ける体制、支援の必要性があると思われる家庭へのアプローチ、支援の必要な家庭の対応について行政へ求めること等についても記入をお願いします。

(2) 調査対象と抽出方法について

アンケートでは聞き取ることができない保育所、幼稚園、児童館、学童クラブ等に通う子どもたちの状況について、子育ての担い手に対してヒアリングを実施

(3) 調査の実施方法と実施期間について

ヒアリングシートを直接配布し、記入の上、必要に応じて面談方式にて聞き取り

調査は平成 30 年 11 月～平成 31 年 1 月を予定

調査結果については、第 3 回子ども・子育て審議会にて報告予定